

# 意見書を提出しました

## 選択的夫婦別姓法案提出について

### 慎重な対応を求める意見書

選択的夫婦別姓制度を導入することにより、家族が異なる姓を名乗ることになり、家族の一体感が損なわれる恐れがある。また家庭・家族が根底から覆され、祖先より子孫へという繋がりを大切にしている精神的伝統は断絶することも憂慮される。

日本の伝統文化を守り、国の繁栄と平和な生活を願い、「夫婦・親子同姓」制度を堅持するため、結婚後も夫婦がそれぞれ結婚前の姓を称することを認める民法の改正案には慎重な対応をすることを強く要望する。

## 地方分権改革の推進に関する意見書

交付税の大幅な削減や社会保障関係経費の増大、世界的な経済不況により地方財政は危機的状況にある中、地方分権改革の推進により、本市においては、国道156号の移譲計画が検討されている。住民の安心・安全な生活を直接支えている国道や地方道の整備、河川整備は喫緊の課題であり、国・県の協力がなくして事業を進めることは困難である。

新政権の主要施策である地域主権実現のため、地方の実状を勘案した組織改革、財源移譲となるよう、地方自治体の意向を最大限尊重するよう強く要望する。

※意見書は原文を要約して記載しています。

## 行財政改革特別委員会

### 最終報告(要旨)

#### 提言についての経緯と事由

郡上郡7カ町村の合併により発足した本市のあるべき姿を展望し、財政状況の実態と少子・高齢化社会の急速な進展を直視して、自主自立の新局を築くため、3月定例会で郡上市議会議長へ報告があった。

#### 当面の課題について提言

#### 公の施設(地区集会所)のあり方

- 提言1  
集会所の敷下げは、譲渡契約書に用途廃止・転売等に対する制限条項又はペナルティー条項を設けること。
- 提言2  
自治会等に無償譲渡する場合は、地方自治法の規定に基づき、速やかに議会の議決を求めること。

#### 財産区のあり方

- 提言1  
森林簿と会計上の公簿面積に差異がないよう、実態に即した面積で表示できるよう把握すること。

#### 入札制度改革

- 提言1  
契約金額100万円以上の委託業務において、テクリス(業務実績情報システム)の

登録を義務付けること。

#### ○提言2

- 条件つき一般競争入札の拡大のため、地域別、業種別、ランク別分類を行い、公平性・透明性の確保のため基準を公表すること。

#### 出資団体・非出資団体について

#### ○提言1

- 施設使用料及び借地料は、一般事業者との格差是正から早期に支払いを求めること。賃貸契約等により正当に使用する場合や、雇用の宿舍に供する土地の使用料等は、猶予なく徴収すること。

#### 中・長期課題について提言

#### 議会改革に関する課題

#### ○提言1

- 市民に開かれた議会として地方分権や地方主権の確立のために、議会基本条例の制定を目指すこと。

#### 選挙公営制度のあり方

#### ○提言1

- 郡上市は広大な地域を有し、行政区域も大きな広がりを持つ「市」のため、議会活動範囲も極めて多大になっている。選挙活動に要する負担を軽減し、有志、有能な議員を育てるために、公費負担制度の導入は必要であり、この制度の導入については市民的な視点に立つて議会が判断すべき事項である。